TEAM FUKUOKA NEWS 2025 Road to SHIGA R7.7.22 Vol.3

第 45 回九州プロック大会福岡県選手団の活躍 [7/18~20]

ゴルフ競技少年男子、雨にも負けず、見事に代表権獲得!!

大村湾カントリー倶楽部ニューコース (大村市) にて開催されたゴルフ競技 少年男子。予定通り 8 時に競技がスタートするも、大雨の影響により一時中断。 その後競技が再開されるも、今度は雷の影響で中断となり、通常 18 ホールのところ、9 ホールのみの実施となった。通常より短い競技ではあったが、その中で 本県選手は集中力を切らさずプレーし、3 人のチーム合計スコアは宮崎県(113)、沖縄県(116)に続く 3位(117)となり、見事に代表権を獲得した。



【ゴルフ競技少年男子】

カヌー競技(スプリント)、桐明選手、<u>昨年のリベンジ達成!深川選手も安定のレース運び!</u>

豊後高田市真玉 B&G 海洋センターカヌー場(大分県豊後高田市)にて開催されたカヌー競技(スプリント)。成年女子 C-1 の桐明輝子選手((公財) 福岡県スポーツ協会)は、昨年の同大会において、宮崎県の水口選手に敗れて代表権を逃した。そのリベンジを誓い挑んだ今大会。残り 100m までは水口選手がリードするも、そこから桐明選手の怒涛の追い上げにより、残り 30m で追いつき、ラストー漕ぎで大逆転。タイム差わずか 0.53 秒での優勝で、見事代表権を獲得した。

少年男子 K-1 の深川善至選手(三潴高校)は、安定したレース運びで 2位となり、代表権を獲得した。なお、深川選手は『カヌースプリントジュニア&U23選手権大会』に出場するため、すぐに会場を出発し、開催地であるポルトガルへと向かった。



【カヌー競技本県選手団】

ローイング競技、大応援団の後押しを受け奮闘!!

本明川水上競技場(諫早市)にて開催されたローイング競技。2日間ともに気温が高く、日差しも強い厳しいコンディションの中でのレースとなった。本県選手は、現地に駆けつけた東筑高校保護者及び関係者約20名の大声援を力に変えて、全ての種目においてゴールまで懸命に戦った。成年少年種別合わせて5種目が2日目の決勝に進み、決勝では少年女子舵手付きクォドルプルが4位となり、代表権を獲得した。



【ローイング競技少年女子】

体操競技(競技)、納得の演技で少年女子が代表権獲得!!

長崎県立総合体育館(長崎市)にて開催された体操競技 (競技)。少年種別は、男女両監督共に「今できるベストな 演技」と評価する内容で、少年女子が3位となり代表権を 獲得した。※少年男子は代表権獲得ならず

成年種別は、九州で1枠を争う厳しい戦いとなり、男女 共に良い演技を行うも、代表権獲得とはならなかった。

また、全ての選手が、競技のない時間帯に互いに大きな 声で応援する姿からは、本県選手団の絆と結束の強さを感 じることができた。



【体操競技(競技)少年女子】

本県選手団 代表権獲得数

14

※7月20日終了時点(馬術除く)